取扱説明書

audio-technica

テレビ／ケーブルテレビ／DVDプレーヤー／ビデオ再生専用リモコン

ATV-561D

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこちらの『取扱説明書』を必ずお読みになり、
『安全上のご注意』を守ってご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

ご使用になる前に

一部のリモコン付き暖房器具において、家電製品のリモコン操作やノイズで、
暖房器具のヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されています。
リモコン付き暖房器具をご使用のお客様におかれましては、
当社製リモコンをご使用される際、「リモコン付き暖房器具」の誤作動に十分ご注意ください。

安全上のご注意

●振動、衝撃の多い所、ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
●湿度の高い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
●分解や改造はしないでください。

乾電池について

⚠危険 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが切迫して生じる可能性があります。

●電池内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

●電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合はすぐ医師に相談してください。
●火に投入したり、加熱しないでください。
●充電、分解、改造などをしないでください。分解、改造による機器の故障は保証の対象外となります。
●電池の+と−を逆にして使用しないでください。
●電池内部の液が皮膚や衣服についたときは、直ちに水で洗い流してください。
●電池の+と−を針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
●新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
●使い切った電池はすぐにリモコンから取り出してください。
●長期間リモコンを使用しない場合には、リモコンから電池を取り出してください。

⚠注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります。

●電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させないでください。
●電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。
●電池を水などで濡らさないでください。

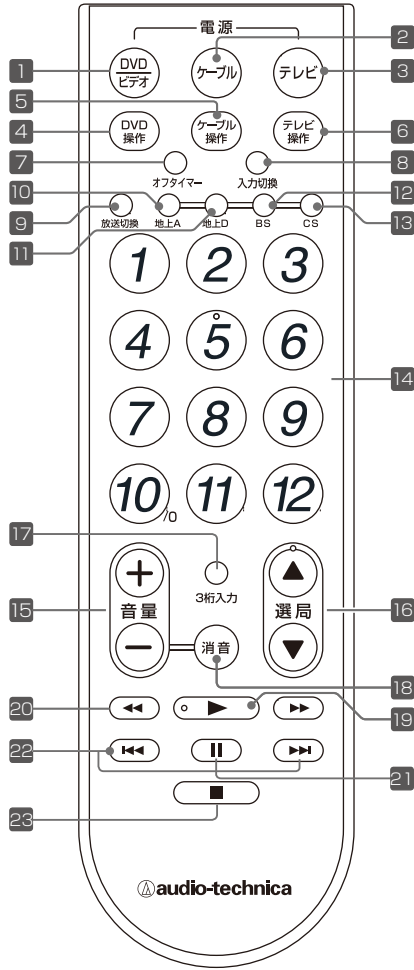
使用済み乾電池について

環境保全のため、使用済み乾電池は不燃物としてお住まいの地区の所定の方法で処分するか、
電池の回収を行なっている販売店にお持ちください。

使用上のご注意

●暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所には置かないでください。
●直射日光のあたる場所や暖房器具の近く、高温やほこりの多い場所に置かないでください。
●強い衝撃を与えないでください。
●汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
●本製品ではカーソルキー等を必要とするメニューの操作はできません。
●DVD、ビデオの録画、タイマー予約録画には対応しておりません。
●ビデオ一体型テレビのビデオと他のDVDプレーヤー/ビデオの同時使用はできません。
●本製品の機能が付属リモコンにない場合は、その機能は使用できません。
●本製品の上に、雑誌や物などを置かないで下さい。ボタンが押され続けて電池が消費する場合があります。
●下表の機器には対応しておりません。

テレビ	DVD機器	その他
● DVD一体型テレビ ● HDD一体型テレビ ● HDD&DVD一体型テレビ ● ディスプレイとレシーバーがセパレートタイプのテレビ ● 車載用テレビ	● ビデオ一体型DVDプレーヤー ● ポータブルDVDプレーヤー ● DVDレコーダー ● ビデオ一体型DVDレコーダー ● HDD一体型DVDレコーダー ● HDD&ビデオ一体型DVDレコーダー ● HD DVDレコーダー/プレーヤー ● DVDシアターシステム ● DVDミニコンポ ● 車載用DVDプレーヤー	● 海外仕様製品 ● Blu-ray Discレコーダー/プレーヤー ● スカイパーフェクTV!チューナー ● デジタル/アナログチューナー内蔵パソコン用モニター ● 独立したアナログ/デジタルのBS、CS、110度CSチューナー ● HDDレコーダー ● epチューナー ● HDD一体型ビデオ ● 地上・BS・ケーブルデジタルチューナー内蔵HDDレコーダー ● 車載用ビデオ

各部の名称と機能

1 DVD／ビデオ電源ボタン
DVDプレーヤーまたはビデオの電源を入／切します。

2 ケーブル電源ボタン
ケーブルテレビの電源を入／切します。

3 テレビ電源ボタン
テレビの電源を入／切します。

4 DVD操作ボタン
DVDプレーヤーまたはビデオを操作する前に本製品をDVD／ビデオモードに切り換えるボタンです。

5 ケーブル操作ボタン
ケーブルテレビを操作する前に本製品をケーブルテレビモードに切り換えるボタンです。

6 テレビ操作ボタン
テレビを操作する前に本製品をテレビモードに切り換えるボタンです。

7 オフタイマーボタン
オフタイマー（テレビの電源を自動的に切る時間を設定できる機能）を設定します。
※メニュー操作など、カーソルを使用するオフタイマー設定には対応しておりません。

8 入力切換ボタン
テレビの外部入力に切り換えます。

9 放送切換ボタン
放送を切り換えます。

10 地上Aボタン
地上アナログ放送をダイレクトに選択します。

11 地上Dボタン
地上デジタル放送をダイレクトに選択します。

12 BSボタン
BS放送をダイレクトに選択します。

13 CSボタン
CS放送をダイレクトに選択します。

14 ダイレクトチャンネルボタン
テレビのチャンネルをダイレクトに選局します。

15 音量+/−ボタン
音量を変更します。

16 選局△/▽ボタン
チャンネルを変更します。

17 3桁入力ボタン
地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビの設定を行なった時に使用します。BSアナログチューナー内蔵テレビを設定された場合は、ワイド画面の切り換えをします。

18 消音ボタン
一時的に音声を消します。
音声を出したい時はもう一度ボタンを押します。

19 再生ボタン
DVDプレーヤーまたはビデオの再生をします。

20 早送り／早(巻き)戻しボタン
DVDプレーヤーの早送り／早戻しやビデオの早送り／巻き戻しをします。

21 一時停止ボタン
DVDプレーヤーまたはビデオの一時停止をします。

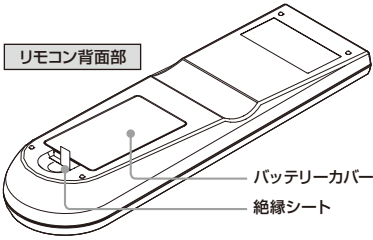
22 チャプター送り／戻りボタン
DVDプレーヤーまたはビデオのチャプター送り／戻りをします。

23 停止ボタン
DVDプレーヤーまたはビデオの停止をします。

準備

はじめにメーカー設定が必要です。
こちらの取扱説明書をご覧いただきメーカー設定をしてから使用してください。

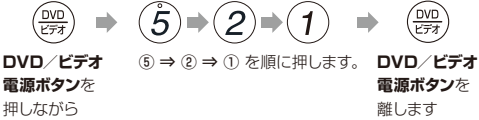
1.絶縁シートを抜きます

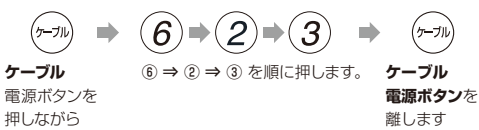
本製品はあらかじめ動作確認用として
単4形乾電池が2本入っています。
リモコン背面のバッテリーカバーから
出ている「絶縁シート」を外してください。

2.メーカー設定を行ないます

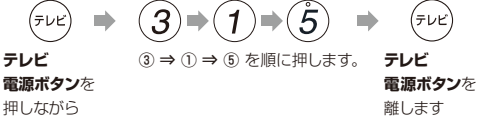
ご使用になる機器のメーカー設定を行ないます。
お手持ちの機器を使用できるようにするための設定です。

設定したい機器の**電源ボタン**を押したまま、
右記設定番号一覧表の数字(設定番号3ケタ)を順に押してから、**電源ボタン**を離します。
設定番号が複数ある場合は右記一覧表内番号を順に選んで設定してください。

例) ビクター社のDVDプレーヤーを設定する場合

DVD/ビデオ 電源ボタンを押しながら　⑤ ⇒ ② ⇒ ① を順に押します。　**DVD/ビデオ 電源ボタン**を離します

例) ヒューマックス社のケーブルテレビを設定する場合

ケーブル 電源ボタンを押しながら　⑥ ⇒ ② ⇒ ③ を順に押します。　**ケーブル 電源ボタン**を離します

例) 東芝社の地上デジタルテレビを設定する場合

テレビ 電源ボタンを押しながら　③ ⇒ ① ⇒ ⑤ を順に押します。　**テレビ 電源ボタン**を離します

3.番号入力が完了したら確認音がします

「ピッピー」 ➡番号の入力が完了しました。
「ピー」または「ピッピッピー」 ➡もう一度設定をやり直してください。

※ボタンを押し間違えていませんか?
※設定中に電源ボタンを離しませんでしたか?

4.動作の確認をします

リモコンを操作して、機器が動作すれば設定完了です。
電源が入らないなど、うまく動作しない場合はもう一度メーカー設定を行なうか、
設定番号が複数ある場合には、違う設定番号でやり直してください。

正しく設定されたら、バッテリーカバーの内側に
貼られている設定番号記入表に設定番号を
メモしておくと便利です。

機器	設定番号
テレビ	

● メーカーによって機能の名称が異なることがあります。
● 設定番号によっては一部の機能が操作できない場合があります。
● 機器によっては一部の機能が操作できない場合があります。

設定番号一覧表

メーカー	地上・BS・110度CS デジタルチューナー 内蔵テレビ	BS・110度CS デジタルチューナー 内蔵テレビ	アナログテレビ	ビデオ一体型 テレビ
パナソニック (松下)	311,312	291,292	111,112,113,114, 115,116,117,118 119	235,236,237, 238,239,241
日立	313,314	287,288	121,122,123,124, 125,276,277,278	242,243
東芝	315,316,317, 318	293	126,127,128,129, 131,132,133,134 135,136,137,138, 139.141.142.143. 144,145	244,245,246, 247,248,273
シャープ	319,321,323, 324,325	294	146,147,148,149, 151,152,153,154, 155,156,157,158, 159,161,162,163 164,165,166,167, 168,271,281,282, 283,284	249,251,252
ビクター (JVC)	326,327	295,296	169,171,172,173, 174,175,176,177, 178	253,254, 255,256
ソニー	328,329,331, 332,333,355	286,297	179,181,182,183, 184,185,186,187, 188,189,191,192, 193,194,195,196, 197,198,199,211, 391,392,393,394, 395,396	257,258
三菱	339,341,342, 343,345	289	213,214,215,216, 217,218,219,221, 222,223,224,274, 275,279	259
サンヨー	346		225,226	261,262,263
パイオニア	334,335,336, 337,338	298,299	212	
アイワ			231,232	268
フナイ	348		227,228,229	264,265,266, 267,269,272
エプソン	354		234	
ナナオ	349,351,352		233	
ユニデン	353		285	

メーカー	DVDプレーヤー	ビデオ	ケーブルテレビ	
			ホームターミナル (アナログ)	デジタルSTB
パナソニック (松下)	511	411	611	616,617,618
日立	512,513,514	412,413		
東芝	515,516	424		
シャープ	517,519	414		
ビクター (JVC)	521	417		
ソニー	522,523,525, 526,527	415,416		
三菱	531	418,419		
サンヨー	532,533	421		
パイオニア	528,529		612,613	619,624
アイワ	536,537	422		
フナイ	534	423		
オンキヨー	541,542			
ヤマハ	546,547,548, 549			
デノン	543,544,545			
NEC			614,615	
ヒューマックス				623
マスプロ				621,622
サムスン	538,539			
LG	524			

操作のしかた

地上・BS・110度CSデジタル放送の操作をする

地上・BS・110度CSデジタル放送への切り換えはテレビによって操作が異なります。
基本的には、ご使用のテレビ付属のリモコンと同じ操作です(一部のメーカー、テレビを除く)。
下記のいずれかの方法をお試しください。

操作のしかた①

1. **放送切換ボタン**を押して放送を切り換えます。
   または**地上A**、**地上D**、**BS**、**CSボタン**の
   いずれかを押して直接放送を切り換えます。
2. **ダイレクトチャンネルボタン**で
   チャンネルを選びます。

操作のしかた②

1. **放送切換ボタン**を押して放送を切り換えます。
   または**地上A**、**地上D**、**BS**、**CSボタン**の
   いずれかを押して直接放送を切り換えます。
2. **選局△/▽ボタン**を押します。

操作のしかた③

1. **3桁入力ボタン**を押して
   チャンネル番号入力モードにします。
2. **ダイレクトチャンネルボタン**で
   3桁のチャンネル番号を入力して
   チャンネルを選びます。

※チャンネル番号で「0」を入力する場合は
⑩を使用します。

※一部のテレビでは、⑪がチャンネル番号の
「0」になるものがあります。

操作のしかた④

選局△/▽ボタンを押し続けると
放送が切り換ります。

※ユニデン社の設定番号353では、**地上Dボタン**を繰り返し押すとアナログ放送、デジタル放送が交互に切り換ります。また、**BSボタン**を繰り返し押すとBS、CSが交互に切り換ります。

BSアナログ放送の操作をする

BSアナログチャンネルへの切り換えは、テレビによって操作方法が異なります。
基本的にはご使用のテレビ付属のリモコンと同じ操作です(一部のメーカー、テレビを除く)。
下記のいずれかの方法をお試しください。

操作のしかた①

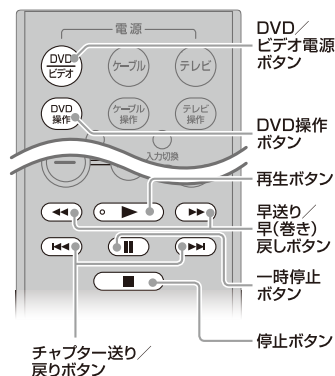
1. **放送切換ボタン**を押して、
   BSアナログモードにします。
2. **ダイレクトチャンネルボタン**を押して
   チャンネルを選択します
   (但し、⑤⑦⑨⑪のいずれか)。

※BSアナログモード時に一度ダイレクトチャンネルボタン⑤⑦⑨⑪を押すと、次からは地上アナログの信号に戻ります。BSアナログ放送の操作を続ける場合は、そのたび放送切換ボタンを押してください。

操作のしかた②

選局△/▽ボタンを押し続けると
放送が切り換ります。

DVDプレーヤー／ビデオの操作をする

※再生するDVDソフトによっては、ディスク挿入後にメニュー画面が表示され、カーソルボタンなど、本製品にないボタンを待つ状態になるものがあります。本製品はそのようなDVDソフトには対応しておりません。

操作のしかた

DVD／ビデオを再生します。
DVD、またはビデオテープを機器に挿入し、
再生ボタンを押します。

その他の操作

行ないたい操作	押すボタン
DVD、ビデオの再生を止める	停止ボタン
DVD、ビデオの再生を一時停止する	一時停止ボタン
一時停止後もう一度再生する	一時停止ボタンまたは再生ボタン
ビデオを巻き戻す	停止中に早(巻き)戻しボタン
ビデオを早送りする	停止中に早送りボタン
DVDを早戻しする	再生中に早(巻き)戻しボタン
DVDを早送りする	再生中に早送りボタン
DVDのチャプターをスキップする	再生中にチャプター送り/戻りボタン

ケーブルテレビの操作をする

操作のしかた①

1. **地上A**、**地上D**、**BS**、**CSボタン**の
   いずれかを押して直接放送を切り換えます。
2. **ダイレクトチャンネルボタン**で
   チャンネルを選びます。

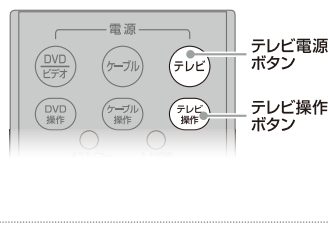
操作のしかた②

1. **地上A**、**地上D**、**BS**、**CSボタン**の
   いずれかを押して直接放送を切り換えます。
2. **選局△/▽ボタン**を押します。

操作のしかた③

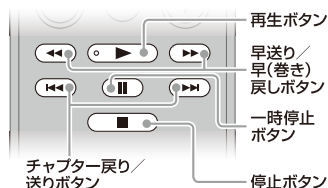
選局△/▽ボタンを押し続けると
放送が切り換ります。

※ケーブルテレビ操作時、**3桁入力ボタン**は
画面表示の機能になります。

ビデオ一体型テレビを操作する

操作のしかた①

ダイレクトチャンネルボタンで
チャンネルを選びます。

操作のしかた②

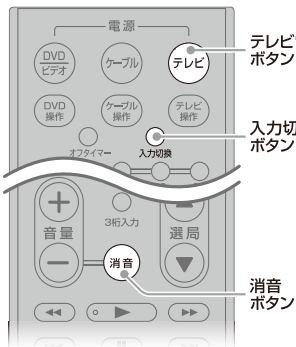
選局△/▽ボタンを押し続けると
放送が切り換ります。

操作のしかた①

ビデオテープを機器に挿入し、
再生ボタンを押します。

※その他の操作は「DVDプレーヤー／ビデオの操作をする」の「その他の操作」を参照してください。

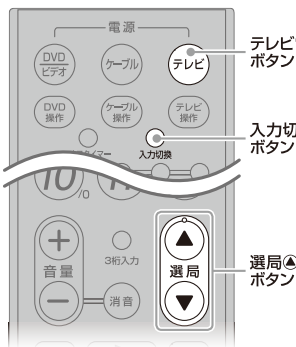
※ビデオ一体型テレビの設定を行なうと、ビデオ操作部の機能はビデオ一体型テレビの機能になります。DVDプレーヤー／ビデオのモードに設定した機器を操作したい場合は、DVD操作モードに切り換えてください。

キータッチ音設定機能の使いかた

ボタンを押すと「ピッ」と鳴るキータッチ音を
消すことができます。

【キータッチ音を消したいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**消音ボタン**を押します。
※工場出荷時はキータッチ音が鳴る設定になっています。

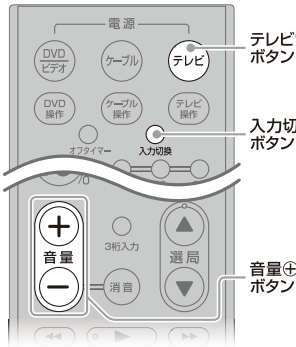
【キータッチ音を鳴らしたいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**消音ボタン**を押します。
「ピッピー」と音が鳴り、キータッチ音が鳴るようになります。

メーカー設定ロック機能の使いかた

設定番号が変更されるのを防ぐために
メーカー設定をロックすることができます。

【メーカー設定をロックしたいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**選局▲ボタン**を押します。「ピッピー」と音が鳴り、メーカー設定がロックされます。

【メーカー設定のロックを解除したいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**選局▼ボタン**を押します。
「ピッピーピッピー」と音が鳴り、メーカー設定ロックが解除されます。
※工場出荷時はメーカー設定のロックが解除されています。

省エネモード切換機能の使いかた

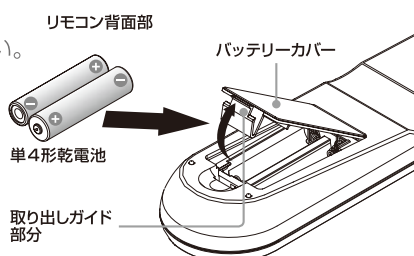
省エネモードにすると電池持続時間を約2倍に延ばすことができます。

【省エネモードへ切り換えたいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**音量－ボタン**を押します。
「ピッピーピッピ」と音が鳴り、省エネモードの設定が完了します。

【通常モードへ切り換えたいとき】
テレビ電源ボタン、入力切換ボタンの順に押したまま**音量＋ボタン**を押します。
「ピッピッピッピッ」と音が鳴り、通常モードの設定が完了します。

※省エネモードの場合、電池持続時間は長くなりますが、 送信距離が短くなります。
※動作が不安定な場合は通常モードでご使用ください。
※工場出荷時は通常モードの設定になっています。

電池交換のしかた

送信距離が短くなってきたら、
新しい電池に交換してください。

①右図の取り出しガイド部分を押してバッテリーカバーを外します。
②使用済みの電池を取り出します。
③新しい単4形乾電池2本を本体の極性表示に合わせて入れます。
④バッテリーカバーを「カチッ」と音がするまで戻せば交換完了です。

※電池を交換しても「メーカー設定」「メーカー設定ロック」「キータッチ音設定」「省エネモード設定」は、本体メモリーに記憶されています。再設定の必要はありません。

故障かな？と思ったら

このリモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記をご覧ください。

	Q.質問	A.回答
設定	動作しません。	● 本製品裏側の絶縁シートを抜きましたか？ 「準備／1.絶縁シートを抜きます」をお読みください。 ● 本製品は、はじめにメーカー設定が必要です。 「準備／2.メーカー設定を行ないます」を見て、 メーカー設定をしてからご使用ください。
設定	メーカー設定ができません。	● メーカー設定が完了すると、「ピッピー」という確認音が鳴ります。 (キータッチ音設定機能をOFFにしている場合でも鳴ります) ● メーカー設定にロックがかかっていませんか？ メーカー設定がロックされていないかご確認ください。 「メーカー設定ロック機能の使いかた」を参照してください (ロックがかかったままメーカー設定しようとすると、「ピッピッピッ」という警告音が鳴り、メーカー設定ができません) ● 「準備／2.メーカー設定を行ないます」を見て、メーカー設定をしてください。 複数の設定番号がある場合は、他の番号もお試しください。
設定	設定番号とは何ですか？	● 設定番号とはお手持ちの機器を操作するための番号です。 機器によって異なります。
設定	メーカー設定をしましたが動作しません。	● 設定番号一覧表に該当する機器でも一部の機器ではご使用できない場合があります。 ● 操作する機器の主電源が入っているかご確認ください。 ● 操作する機器が赤外線リモコン対応かご確認ください。 ● 設定番号を変えてもう一度設定してください。 「準備／2.メーカー設定を行ないます」を参照してください。
設定	アイワ社のテレビの設定をしましたが動作しません。	● 2002年12月以降のアイワ社製品は、アイワ、ソニーの両方の設定番号をお試しください。

	Q.質問	A.回答
電池	電池の交換時期を教えてください。	● 送信距離が短くなってきた時は新しい電池に交換してください。 同梱の電池は動作確認用のため、電池持続時間が短い場合があります。
電池	推奨電池はありますか？	● 単4形アルカリ乾電池をお勧めします。マンガン乾電池は電池持続時間が短い場合があります。
電池	電池を交換した時、設定されているメーカー設定はどうなりますか？	● メーカー設定、メーカー設定ロック、キータッチ音設定、省エネモード設定はメモリーに記憶されています。再設定する必要はありません。
電池	充電池は使えますか？	● 正しく動作しない恐れがありますので、単4形アルカリ乾電池をお勧めします。

	Q.質問	A.回答
適合	テレビチューナー内蔵のパソコン用モニターには対応していますか?	● 対応していません。

	Q.質問	A.回答
機能	3桁入力で「0」が入力できません。	● 一部の機器では⑪がチャンネル番号の「0」になるものがあります。
機能	付属リモコンにない機能が本製品にありますが使えますか？	● ご使用できません。
機能	タイマー機能は対応していますか？	● テレビのオフタイマーのみ対応しています。 ● タイマーの時刻を指定する操作はできません。 ● オンタイマーやテレビ以外の機器のオフタイマー機能には対応していません。
機能	キータッチ音が鳴りません。	● キータッチ音が鳴らない設定になっていないかご確認ください。 ● 「キータッチ音設定機能の使いかた／キータッチ音を鳴らしたいとき」を参照してください。
機能	機器に近づかないと操作できません。	● 機器とリモコンの間に障害物がないかご確認ください。 ● 機器の受光部が汚れていないかご確認ください。 ● 省エネモードになっていないかご確認ください。 「省エネモード切り換えたいとき／通常モードへの切り換えたいとき」を参照してください。 ● 電池が消耗していないかご確認ください。

テクニカルデータ

送信方式：パルス変調搬送波赤外線発光方式
送信距離：(通常) 7m(省エネ) 約4m
電源：DC3V
使用電池：単4形乾電池×2
電池持続時間：(通常) 約1年(省エネ) 約2年 (使用頻度により変わります。)
外形寸法：H182×W52×D24mm
質量：約85g(電池を除く)
付属品：単4形乾電池×2(動作確認用)
(改良などのため予告無く変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付 / 平日9：00〜17：30)
商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。
●相談窓口(お問い合わせ) 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター(故障・修理) 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

162306240